

環境への負荷の低減に係る配慮概要書（案）

項目	重点	番号	配慮分類	環境配慮事項	実施 している	今後 実施予定	実施 していない	関連なし	前回届出 から変更
大気汚染	全域	1	【優れた取組】	より環境性能の高い（窒素酸化物の排出が少ない、熱効率が高い）機器の選定	☐	☐	☐	☐	☐
		2	【優れた取組】	無害な又は有害性のより少ない原料や燃料の選択	☐	☐	☐	☐	☐
		3	【優れた取組】	炭化水素系物質の排出抑制に向けた適正な管理体制の構築	☐	☐	☐	☐	☐
		4	【日常管理】	施設の改善、施設の適正な管理、作業方法の改善による大気汚染物質の発生の防止	☐	☐	☐	☐	☐
		5	【日常管理】	施設の改善、施設の適正な管理、作業方法の改善による粉じんの発生の防止	☐	☐	☐	☐	☐
悪臭	全域	6	【日常管理】	施設の改善、施設の適正な管理、作業方法の改善による悪臭の発生の防止	☐	☐	☐	☐	☐
水質汚濁	全域	7	【優れた取組】	公共用水域の水質汚濁の低減（無害又は有害性の少ない原料の選択など）	☐	☐	☐	☐	☐
		8	【日常管理】	施設及び排水の適切な管理による水質事故の発生の未然防止	☐	☐	☐	☐	☐
化学物質	南部	9	【優れた取組】	市民に対する説明会や工場見学等による化学物質に関するリスクコミュニケーションの実施	☐	☐	☐	☐	☐
		10	【優れた取組】	環境サイトレポートなどによる化学物質に関する報告書の公表	☐	☐	☐	☐	☐
		11	【優れた取組】	化学物質の適正管理に関する事業者間の情報共有等の取組の実施	☐	☐	☐	☐	☐
		12	【優れた取組】	化学物質に関する環境リスク評価の実施	☐	☐	☐	☐	☐
		13	【日常管理】	化学物質について管理体制の整備	☐	☐	☐	☐	☐
		14	【日常管理】	化学物質について情報の収集及び整理	☐	☐	☐	☐	☐
		15	【日常管理】	化学物質について受入れ、保管、使用、排出及び廃棄の量及び方法の把握	☐	☐	☐	☐	☐
		16	【日常管理】	化学物質について使用量及び排出量がより少ない技術の導入及び機器等の使用	☐	☐	☐	☐	☐
		17	【日常管理】	化学物質について適正な処理技術等の導入及び維持管理	☐	☐	☐	☐	☐
		18	【日常管理】	化学物質について自主管理目標の設定や目標達成時期の設定等の実施	☐	☐	☐	☐	☐
自動車排ガス	南部	19	【優れた取組】	非化石燃料の活用（バイオ燃料の導入など）	☐	☐	☐	☐	☐
		20	【優れた取組】	次世代自動車の導入（電気自動車等の導入など）	☐	☐	☐	☐	☐
		21	【優れた取組】	次世代自動車の普及に向けた充電インフラ環境の整備（充電スタンドの設置）	☐	☐	☐	☐	☐
		22	【優れた取組】	自動車の使用方法の合理化による物流の効率化（共同輸配送、モーダルシフトなど）	☐	☐	☐	☐	☐
		23	【日常管理】	貨物等の運搬に係る環境配慮行動項目（エコ運搬制度）の要請	☐	☐	☐	☐	☐
		24	【日常管理】	エコドライブの実施（燃費の把握、アイドリングストップなど）	☐	☐	☐	☐	☐
		25	【日常管理】	エコ通勤の実施	☐	☐	☐	☐	☐
		26	【日常管理】	従業員に対する環境負荷低減に係る教育（エコドライブ、エコ通勤など）	☐	☐	☐	☐	☐

※「前回届出から変更」は、直近の許可申請または変更申請時に提出した内容と、変更があった項目がありましたらチェックを入れてください。

初めて回答する場合は、チェックは不要です。

※「特に配慮」の欄は、南部（川崎区）、中部（幸区、中原区、高津区）、北部（宮前区、多摩区、麻生区）

項目	重点	番号	配慮分類	環境配慮事項	実施 している	今後 実施予定	実施 していない	関連なし	前回届出 から変更
騒音・振動	中部	27	【優れた取組】	風力発電の導入にあたり純音性成分を含む騒音対策を行い苦情発生を抑制	☐	☐	☐	☐	☐
		28	【日常管理】	建築物等に防音・防振効果のある材料を使用するとともに、気密性を高めることで騒音を抑制	☐	☐	☐	☐	☐
		29	【日常管理】	ボイラー等設置時に「騒音ラベリング制度」を活用して低騒音の機器を導入	☐	☐	☐	☐	☐
		30	【日常管理】	施設等の最適設計及び制御により機器の使用時間を最小限に抑え騒音を低減	☐	☐	☐	☐	☐
		31	【日常管理】	使用する車両の電化及び「低車外音タイヤ表示制度」の低騒音のタイヤを採用することで交通騒音を抑制	☐	☐	☐	☐	☐
		32	【日常管理】	設備の騒音・振動を定期的に測定し、異常な状態を判定して対策を講じること	☐	☐	☐	☐	☐
		33	【日常管理】	増築や設備工事時の発注にあたり施工業者に配慮要請し騒音振動を低減	☐	☐	☐	☐	☐
土壌汚染	北部	34	【日常管理】	特定有害物質の取扱い履歴、事故記録等を適正に管理できる組織体制の構築	☐	☐	☐	☐	☐
その他	ー	35	【優れた取組】	地下水の涵養（雨水浸透ますの設置、透水性舗装の実施による地下水の涵養）	☐	☐	☐	☐	☐
		36	【優れた取組】	地域社会とのコミュニケーションや社会貢献活動の実施（環境出前授業、施設見学、地域の緑地保全・創出など） ※項目 9 以外の取組	☐	☐	☐	☐	☐
		37	【優れた取組】	ピオトープの創出（水辺、郷土種を中心とした多種多様な樹木・植物・草地など）	☐	☐	☐	☐	☐
		38	【優れた取組】	事業所の緑地保全・創出（生物多様性に配慮）	☐	☐	☐	☐	☐
		39	【日常管理】	地下水採取量の削減（使用した水の再利用等による地下水揚水量の削減）	☐	☐	☐	☐	☐
		40	【日常管理】	掘削工事における地下水位変動の対策（掘削工事等を行う場合、出水量及び揚水量が少ない工法を選択）	☐	☐	☐	☐	☐
【優れた取組】項目にチェックをした場合、または上記以外に環境に配慮した取組を行っている場合、具体的に記載してください。									